

事業番号	02 09 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課	
		実施期間	不明～	E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

・コロナ禍の約3年間は県民が海外の人々と交流する機会が大きく減少。現在は海外との往来が活発化している（令和4年外国人入国者数：503.9%（R3年比））。

・このため、友好提携都市等と連携し、青少年の相互訪問交流や次代の国際交流を担う人材育成など諸外国との交流・協力を再拡大していく必要がある。

### 2 事業目的

海外の国や地域との交流を推進することで、友好関係を一層発展させるとともに、県民の国際感覚の醸成を図る

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①国際関係パートナーシップの強化

執行見込額の確定によりウクライナ避難民支援事業を減額

※その他の事業は当初予算、9月補正予算のとおり

#### ②次代の国際交流を担う人材の育成など県民の国際感覚の醸成

当初予算のとおり

#### ③海外県人会との交流

当初予算のとおり

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
②-1	大学生国際交流リーグへの参加人数 ※R3は大学生サポーター数	人	37	26	↘	30	↗	30		事業の活性化及び多様性を測るための指標として設定。過去3年間（R3～R5）の平均値から同程度を維持する。	
②-2	大学生国際交流リーグへの満足度（5段階）	点	4.7	5.0	↗	4.5	↘	4.7		リピーターを獲得できる事業内容となっているかをモニタリングするための指標として設定。すでに高水準の満足度を得ているため、この水準を維持する4.7点を目標とした。	
②-3	国際交流員の派遣満足度	点	4.50	4.79	↗	4.63	↘	4.7		県民のニーズに応える事業内容となっているかをモニタリングするための指標として設定。過去3年間（R3～R5）の平均値から同程度の水準を維持する。	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
3-1⑥	移住・交流・多様なかわりの展開											

### 6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R6年度	0	207,494	9,869	△1,467		217,363	75,887		8.0
R5年度	0	179,654	△1,476			178,178	63,623	166,829	8.5
R4年度	0	170,679	24,800			195,479	122,931	188,867	7.2

事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
1	国際化啓発推進事業費		33,303 千円	33,355 千円	予算現額 42,701 うち今回 補正額 △2,115 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中国・中南米との青年交流事業	直接	中国河北省及び中南米日系人社会との相互協力関係を保つとともに、国際交流親善に寄与するため、日本語や日本文化等を学ぶ研修員の受入れを行う 受入れ：5名（中国）、1名（中南米）		
2	国際関係パートナーシップ強化事業	委託 直接	友好提携都市等との連携を強化し、相互理解を深めるとともに、観光・経済分野での相互利益を創出するため、県内青少年との相互交流事業を実施 ・大学生国際交流リーダー育成 ・韓国江原道から職員を招へい ・ミズーリ大学生の受入れ 県内大学生中国派遣：1回、江原道招へい：1回、ミズーリ大学生受入れ：1回		
3	通訳職員設置事業	直接	海外業務や外国人県民への対応のため、県の国際関連業務の通訳及び外国語による資料の作成を行う 通訳翻訳件数：114件（英語）、78件（中国語）		
4	国際交流員設置事業	直接	県民の異文化理解の促進や国際交流の機運醸成等を図るため、英語圏、中国及び韓国出身の職員を配置し、教育機関や地域の講座等に派遣する 国際交流員派遣件数：170件		
5	ウクライナ避難民支援事業	補助金	県内に滞在するウクライナ避難民の生活を支援するため、支援金の支給や市町村など受入団体への助成を行う（ <u>執行見込額の確定による減額</u> ） 支給対象：1人		
6	世界に向けた長野県魅力発信事業	直接 委託	県産品の海外販路開拓やインバウンドの増加等につなげるため、外務省と共催で駐日大使等を招き、本県の魅力や強みをアピールするイベントを開催する レセプション開催回数：1回		

細事業 No.	細事業名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
2	河北省・北京市友好提携事業費		67 千円	5,338 千円	予算現額 10,523 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入れる 研修期間：2か月		
2	長野県河北省友好提携40周年記念関連事業	直接 委託 負担金	令和5年度に実施した友好提携40周年事業の成果を具現化するため、河北省からの訪問団を受入れるとともに、新たに覚書を締結した北京市とスキー・青少年交流事業を実施するほか、北京市政府関係者や観光関係者等との協力関係を強化する 河北省訪問団受入れ：1回 スキー・青少年交流事業：2回 北京市訪問：1回		

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
3	海外県人会連携事業費	1,824 千円	1,824 千円	予算現額 14,573 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	海外県人会運営費補助金	補助金	本県出身の移住者の移住先国の日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付 定期総会の開催:各1回(そのほか役員会・行事の開催)	
2	在ブラジル長野県人会創立65周年等記念事業	直接委託	在ブラジル長野県人会創立65周年、アリアンサ入植100周年を記念して、ブラジル・サンパウロ市及びアリアンサを訪問し、記念式典に出席し祝意を表するとともに、現地の方々と交流を行う ブラジル訪問:1回	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
4	自治体国際化協会職員派遣事業費	17,454 千円	11,829 千円	予算現額 10,461 うち今回 648 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	(一財)自治体国際化協会本部及び海外事務所に職員を派遣し、実務型の長期派遣研修を実施(特殊勤務手当が見込みを上回ったことによる増額) 派遣職員:ロンドン事務所1名、クレア東京本部1名	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
5	一般外事事務費	68,446 千円	31,778 千円	予算現額 29,783 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	一般外事事務	負担金 直接	県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、(一財)自治体国際化協会の海外事務所設置運営など整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施 (一財)自治体国際化協会海外事務所7拠点の維持	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
6	一般旅券事務	74,385 千円	94,054 千円	予算現額 109,322 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	一般旅券事務	直接	法定受託事務である一般旅券発給等に係る申請の受理、作成及び交付事務を適正に実施するとともに、電子申請の運用及びオンライン決済を推進 10地域振興局並びに飯田市、小諸市、千曲市及び軽井沢町に窓口を開設	